

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: http://www.matsue-rotary.jp E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3411回例会 (令和6年1月10日・水)

今週のプログラム

1月10日(水) 会員スピーチ

「歳男年頭所感」

歳男会員の皆様

次週のプログラム

1月24日(水) ゲストスピーチ

「地域の未来をつくる人づくり
～高校魅力化による島根創生への挑戦～」

地域教育魅力化プラネットホーム 代表理事 ^{いわもと} 若本 ^{ゆう} 悠氏

誕生月

天野 浩一 会員 2日 長谷川 圭輔 会員 5日
目次 真司 会員 14日 勝部 晋 会員 15日
山田 一磨 会員 17日 高梨 泰至 会員 19日
内田 寛 会員 28日 大居 慎治 会員 29日

出席100%賞

内田 寛 会員 26年 木村俊一郎 会員 4年

例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
1月10日(水)	大 社	出雲商工会(旧大社商工会大社町片栗南1344)
1月11日(木)	米子中央	ANAクラウンプラザホテル米子
1月22日(月)	出雲中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
1月29日(月)	出雲中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
1月29日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
1月30日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
1月30日(火)	境 港	境港市上道町3147(クラブ事務局)

2024年1月の予定(★衛星クラブ含む)

- 1月10日(水) 新年初例会
定例理事会
- ★ 1月17日(水) 衛星クラブ単独例会
楽山窯訪問 10時30分～13時(予定)
絵付け体験
昼食準備しますので事務局までお知らせください。
- 1月30日(火) 松江4クラブ合同例会
ホスト: 松江しんじ湖RC
例 会 18時30分～19時15分(予定)
懇親会 19時30分～20時50分(予定)
- ※ 1月31日(水) 松江4クラブ合同例会に例会変更
昼の例会なし

第3410回例会記録

令和5年12月20日(水・曇り時々雨)

	会員数(人)	出席者数(人)	欠席者数(人)	出席率(%) (出席免除会員含む)	前々回補正(%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	65	34 (リアル34 オンライン0)	31	57.63	91.53

メーキャップ: 粟井、角戸(松江南)、山崎(松江東)、天野(松江しんじ湖)、錦織(理事会)

会務報告

佐藤尚士会長

- 12月最終例会挨拶
- 衛星クラブ 6名出席

木村俊一郎幹事

- 年内の例会は本日の家族忘年会が最後です。
12月27日、1月3日は休会。
次回は1月10日(水) 通常例会で開催。
- 緊急連絡は幹事携帯まで。

委員会報告

- 棚橋学会場監督より出席報告
出席報告

ニコニコ箱

8,000円

佐藤尚(本年度も半年間ありがとうございました。友塚委員長はじめ親睦出席委員会の皆様お世話になります。)

小林(今年一年ありがとうございました。来年もよろしくお祈いします。)

木村(今年一年お世話になりました。来年もよろしくお祈いします。)

目次(特殊詐欺かも! 標語575 ご応募よろしくお祈いします。)

和田(結婚月)

ベストメッセージ賞: 該当者なし

司会 棚橋学会場監督

家族忘年会

2023年12月20日(水) 19:00~20:50

司会：友塚順子親睦・出席委員長
中司博文親睦・出席副委員長

- 開会挨拶 佐藤尚士会長
- 佐藤尚士会長より堀江 貴会長エレクト紹介
- 友塚順子親睦・出席委員長 挨拶
- 中司博文親睦・出席副委員長挨拶
- 親睦・出席委員会紹介

- クリスマスコンサート
リウニーレ サキソフォンカルテット
- じゃんけん大会
- 奥様への花束プレゼント
- 閉会挨拶 大居慎治副会長
- 手に手つないで
ソングリーダー 中村寿夫会員







川上 裕治

新年明けましておめでとうございます。

コロナ禍の影響で開催出来なかった古希のお祝いを10月に南高同級生と開催した後に本年に6度目の干支を迎えることとなりました。

古希の会では同級生の中には卒業以来53年ぶりに会った友人もいましたし、さまざま病気を克服し元気で過ごしている友人もいました。お互いに久しぶりの再会に感激したところでもあります。私と言えば役員として毎日業務をしています。酒は飲みますし、タバコも吸いますしゴルフやオートバイも相変わらず乗っています。やりたい事を好きなようにやってストレスとは無縁であり、いたって健康、元気そのものでありますが、少し疲れが残るようになり、また人の名前がなかなか出にくくなりました。しかし健康、元気であることに感謝しているところでもあります。

社会人、サラリーマンとなつてからがむしゃら

に歩んできた人生。こうした節目を迎えるにあたって新たな目標が必要と考えるようになりました。そうした思いから4月のひとこと随想では「71才になりました私も自分自身の応援メッセージとして何を今後の人生の目標としておけばよいのか考えるところであります。」と記載し「100才になった自分を見る」と結んでいます。

100才になるまでには、喜寿・傘寿・米寿・卒寿・白寿と段階を踏んでいかなければならない訳でありますし、一人ではつまらなく、味気ないので今まで支えて頂いた奥様に感謝し、旅行など共にと思うのですが、仕事の都合を理由にしたり、自己中心的な考えから実現していません。

年頭所感でありますので、今後は健康な体を維持してくれている妻に感謝し、ポジティブに笑顔で健康を維持し、妻とともに5年後の喜寿を迎えたいと思います。(総合建設)